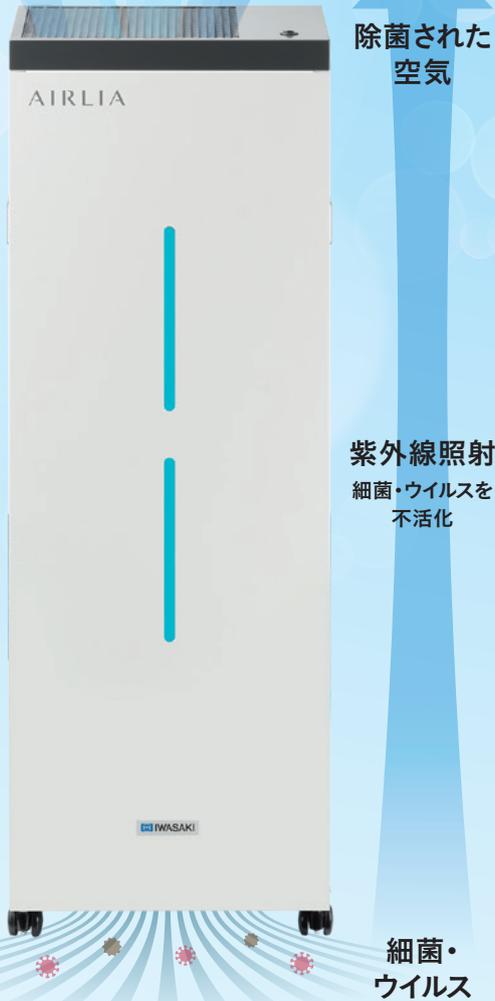


光の力で細菌・ウイルスを除去

AIRLIA

空気循環式紫外線清浄機

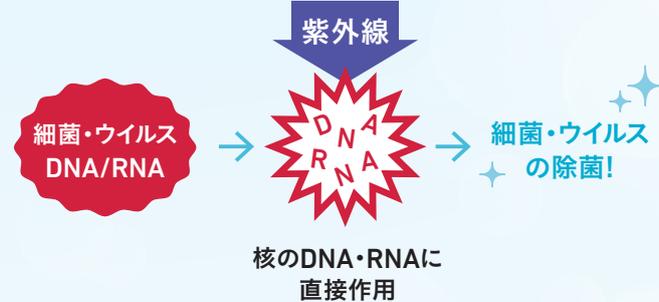
新開発の
高出力ランプ
搭載



POINT 1

紫外線による強力な除菌力

新開発の高出力紫外線ランプ(従来ランプの約1.6倍*の紫外線照射量)を搭載。紫外線が細菌・ウイルスのDNA・RNAに直接作用し不活性化します。
※周囲温度25℃時



POINT 2

安全・安心

紫外線が外に出ない構造のため、人やその他室内の品物に影響を与えません。また、紫外線除菌は薬品と異なり耐性菌をつくりません。転倒時には自動でストップします(エアリア プラスのみ)。

POINT 3

メンテナンスが簡単

フィルター除菌方式と異なり、メンテナンスが簡単。連続使用で約1年ランプ交換が不要です。
※不点灯検知機能付

大好評の「エアリア」シリーズに**大容量タイプ**が登場!



AIRLIA +

エアリア プラス

約**100**畳
対応* (60分)

120分で処理可能な
畳数: 200畳*



AIRLIA POWER

エアリア パワー

約**200**畳
対応* (60分)

120分で処理可能な
畳数: 400畳*

※天井高さ2.5mにて算出

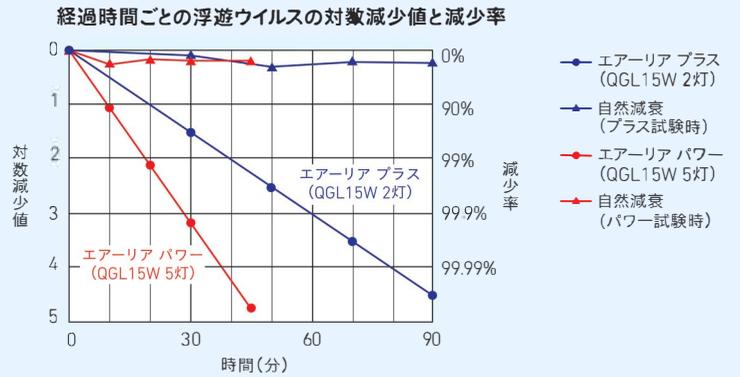
エアリア プラス・エアリア パワーの試験データより

【循環試験データ】

空気循環式紫外線清浄機を運転することにより浮遊菌をどの程度除去できるかを、試験チャンバーを用いて評価。評価方法は、日本電機工業会規格 JEM1467「家庭用空気清浄機」の附属書 D「浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験」を参考。

試験概要

室内容積 25 m³ [床面 (2.7m×3.8m) × 高さ (2.4m)] のチャンバーに空気循環式紫外線清浄機を設置し、ネブライザーで試験ウイルスを噴霧して攪拌ファンで浮遊させ、経過時間ごとにインピンジャーで吸引し浮遊ウイルスを捕集後、捕集液中のウイルス数を測定した。



一般財団法人 北里環境科学センター
(報告書番号: 北生発2020_0275号、北生発2020_0276号)

製品仕様

AIRLIA +



AIRLIA POWER



(寸法:mm)

商品名	エアリア プラス	エアリア パワー
形式	FMST15202EH1	FKST15501EH1
希望小売価格	△オーダー	△オーダー
ランプ	QGL15W 2灯	QGL15W 5灯
電源	AC100V(50/60Hz共用)	
消費電力	82W(50Hz)/91W(60Hz)	180W(50Hz)/220W(60Hz)(強運転)
風量 (m ³ /min)	7	<強>14 <中>11 <弱>7
処理能力(1時間あたり)	100量※1	200量※1
運転音※2	51dB(50Hz)/53dB(60Hz)	<強>58dB<中>54dB<弱>46dB (50Hz運転時) <強>59dB<中>49dB<弱>42dB (60Hz運転時)
重量	30kg	42kg

※1 天井高さ2.5mとして算出 ※2 運転音の騒音レベル参考例 60dB:走行中の自動車程度、50dB:静かな事務所の内 △…受注生産品

適合ランプ

ランプ電力	形式	希望小売価格	紫外線出力	ランプ電流	定期寿命(時間)	寸法(mm)	
						径	全長
15W	QGL15-2	オープン価格	6.8W	0.30A	8000	φ17	435

用途例

病院、クリニック、介護・高齢者施設

待合室、診察室、食堂など

ホテル、旅館、飲食店

エントランスホール、ロビーなど

商業施設、文化施設、ショッピングモール

店舗、フードコート、休憩スペースなど

体育館、スポーツジム

更衣室、トレーニングルームなど



岩崎電気株式会社

本社: 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 1-1-7 野村不動産東日本橋ビル
www.iwasaki.co.jp

※本チラシの記載内容は2020年11月現在のものです。

※エアリアは医療機器ではありません。

※紫外線(除菌)ランプには微量ですが水銀を含んでいます。

ガラスの破損に注意し、自治体の回収ルールに従い正しく分別・排出してください。

※ファン動作音が発生しますので、静かな場所(図書館・美術館など)でのご使用に際してはご注意ください。

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

※「エアリア」は岩崎電気株式会社の登録商標です。

ご利用は当店で

AEON delight  イオンディライト株式会社 法人営業本部

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-1-1 帝都神田ビル
TEL: 03-4360-3558 (代)